

わたしから始める、世界が変わる

Hunger Zero News

2021.
No.368

3

ハンガーゼロ・ニュース

1分間に17人 (内12人が子ども)
1日に2万5,000人が
1年間では約1,000万人が
飢えのために生命を失っています



コロナ禍での試練や不安は続きますが
祈り信じて互いに助け合っていきたいと思います

Contents

ウイズコロナ特集

ハンガーゼロ親善大使① P.2-3

ハンガーゼロ海外駐在員
小西・酒井・ジェロームに聞く P.4-5

ハンガーゼロのSNS 大公開
デジタル活用で新しい扉を開きます! P.6-7

コロナ禍の生活困窮家庭に緊急支援バックを渡す小西スタッフ(ボリビア)

QRコードから公式ホームページに入れます



今こそイエス様の愛と希望を

森 祐理さん (福音歌手)

いつも温かいお支えをありがとうございます。コロナ禍にあってコンサートは難しいですが、様々な方法を通して福音をお伝えしていきたいと願い、活動を続けています。

昨年6月に広い事務所への移転と同時にYouTubeにて「モリユリちゃんねる」を開始しました。地域を越えて賛美や証をお届けでき、地境が広がったことを感謝しています。

事務所内にて常時収録ができますので、教会や聖会での賛美&証の動画作成等、お気軽にご依頼を頂けましたら嬉しく存じます。 moriyurimusic@gmail.com Tel.06-4397-3537 (移転後の新番号です)

ラジオ「モリユリのこころのメロディ」(ラジオ関西 AM558kHz 毎木曜夜9時30分～)も放送7年目です。昨秋には、この番組から誕生した書籍「ことばの花束」が発売となりました!番組でお伝えした様々な名言についての想いを綴ったエッセイ集です。(1,200円税別)

テレビ「ライフ・ライン」で2年間放送された番組を編集したDVD「イエス・キリストの生涯をたどる旅」(3,500円税別)も好評発売中。聖書の言葉のしおりと刺繍入りの「福音ソックス」を同時にお買い求め頂くと送料無料キャンペーンも実施中ですので、ぜひこの機会にCD、DVD、書籍等をお買い上げれば嬉しいです。

今こそイエス様の愛と希望をお伝えしたいと願っていますので、どうぞこれからも、お祈りとお支えを頂けましたら感謝に存じます。



YouTube「モリユリちゃんねる」で検索又はQRコード
モリユリ公式サイト <http://www.moriyuri.com/>
Facebook <https://www.facebook.com/moriyurimusic/>



人の生きる価値と向き合う

小堀英郎さん (ピアニスト)

皆様の尊いご支援とご協力に心より感謝申し上げます。本来なら、このニュースレターで海外支援地での体験を報告すべきところ、その役割が果たせず残念でなりません。

新型コロナウイルスが瞬く間に世界中に広がり、私たちのライフスタイルもワークスタイルも変化を余儀なくされ、私の演奏活動もほとんどが中止、または延期となりました。世の中はテレワークが主流となり始め、私も様々な企画を頂いて自宅からのライブ配信コンサートを行うようになりました。昨年の世界食料デー京都大会の動画も公開していますので是非ご覧下さい。本当に便利な時代です。しかしどんなクオリティーの高い配信技術も、会場での皆さんとの交流・コミュニケーションには敵わないと思われています。

昨年9月、高齢者施設の文化ホール館長に就任しました。「衣食住+心」を掲げ、音楽に囲まれ、心身ともに健康な暮らしの実現を目指す社会福祉文化事業を立ち上げています。時代は変化しても命の尊さは変わりません。この活動によって社会的弱者をケアし、生まれてきた人の生きる価値と向き合うことにつながります。

子どもの頃、「自分の命は自分で守る」というフレーズをよく耳にしました。自分を守るとは自分のことだけを考えて完結ではなく、自分が健康に生きてこそ他者のために尽くすことが出来る、まさに愛の実践です。「自助・互助・共助・公助」が健全な形で連携されることを願ってやみません。



Youtube「小堀英郎 Hideo Kobori」で検索又はQRコード
小堀英郎公式サイト <https://www.kobori2002.jp/>
Facebook <https://www.facebook.com/hideo.kobori.5>

ハンガーゼロに貢献して下さる親善大使の皆さんへの応援をお願いします



親友の命の日々に寄り添う

上原令子さん (ゴスペル歌手)

歌やコンサートを通してイエス様を伝える事は、神様が私に与えて下さった召命でありライフワークだと思っています。でもそれらを制限される中、今、私にできる事を神様は与えて下さいました。

コロナウイルスが流行する数ヵ月前に、親友がステージ4のがんに倒れました。私は友人の命と向き合う事を決めました。それから、1年半。

このコロナ禍で四方八方が塞がれて動きが取れない中、友のそばにいてあげられる事は神様の計らいと感じずにはいられません。

命の期限が限られている中、命に対して、また神様に対して真摯に向き合うその友人の姿に何度も感動を覚えました。

「ガンになってよかった! もっと神様を知ることができたよ。神様は良い方で最善をしてくださる。生きる気満々だけど、いつでも神様の元に喜んでいけるよ。」

そんな彼女の勇敢な言葉と生き様に心打たれます。

コンサートでも命の大切さや尊さを話して来ましたが、身をもって教えてくれる友人に心から感謝があふれます。

「今日も命の期限と向き合っておられる方々の上に恵みがありますように。」

また、飢餓で苦しんでいる人々の命の期限は、私たちの手にある事を考えさせられます。



上原令子公式サイト <http://www.abba-music.com/>



混沌から希望は見出される

Manami さん (歌手)

JIFH のスタッフの皆さんとボリビアへ行かせていただいた時に、スタッフから聞いた言葉「混沌から希望は見出される」をコロナ禍で何度も思い出しました。

私の活動の中心であったライブがなかなかできなくなりましたが、「希望を分かち合う」歌を歌わないことで、私の創作活動の動機をもう一度思い起こした貴重な一年だったように思えます。また最も胸を痛めたことは、コロナ禍ではコロナのために亡くなった方よりも自殺者が多いという事実です。自粛期間中は、体の健康だけでなく、私たちの状態もしっかりと把握しなければならないと真剣に考えさせられました。

そしてその時に思い出したのは JIFH の活動の土台でもある聖書の教えです。イエス様が弟子たちに命じて手元にある限られたパンと魚を持って来させ、それらを割き、5,000 人の給食を十分に満たされる箇所から、「今自分のできる範囲でやれることは何か」というシンプルな問いかけと「たとえ少なくとも神様がきっと用いてくださる」という希望が与えられ、今回のエッセイ集を作る経緯となりました。

「羽となる言葉たち」はコロナ禍で私を支えてくれた映画のセリフや歌詞など、心が軽くなる言葉と自作の詩を収録しています。現在は 2 冊目を書いておりますが、コロナ禍で感じた痛みや悲しみを「希望」に変えていけるよう精一杯一日一日を大切に歩んでいきたいと思っております。

1st エッセイ集
「羽となる言葉たち」
Manami

こちらの BASE リンクからお求めいただけます。
<https://manami.base.shop>



Manami 公式サイト <https://www.manami-sorafune.com>
instagram @manami_sorafune

活動地の新型コロナ感染現状は…

■ 小西 ■ 東京都より人口が少ないボリビアで、1月26日現在、毎日2,000人余りのコロナ感染者が、また100万人当たりの感染者数が日本(2,907人)に比べボリビアはその6.3倍に上っています。学校は2月に新学年を迎えまし



たが、昨年は3月から都市部では一部リモート授業も行われたものの田舎は休校になり、1年間勉強しないままで自動的に進級となったため、保護者を始め私たちは子どもの教育の遅れをと

ても心配しています。私たちハンガーゼロの支援地域は感染者が少ないですが、高地のアサワニで16歳のサポートチャイルドが10月に亡くなりました。

■ ジェローム ■ コンゴ民主共和国でも感染者が増えて特に首都のキンシャサは深刻です。その中で一番の問題は、手を洗うにしても大多数の人々にとって清潔な水の確保が難しいことです。キンシャサでも水は清潔ではなく、浄化しなければなりません。田舎では毎朝1時間以上かけて川の水を汲みに行くか、井戸のある所に行きますが、井戸はお金を払わなければ使えない上、数が少ないので大勢の人がマスクなしでやってきて感染の危険が大きいです。又コロナのために市場は休みになり、市場で物を売ること買ってもできなくなっています。コンゴでは90%の人が市場で物を買ったり売ったりしてその日その日を過ごしていますので、人々は苦境に立たされています。また夜9時から朝6時まで外出が禁止されていて違反者は罰金または逮捕されます。通常、暑さを避けて朝4時から8時まで行う農作業を6時からしか行えなくなっています。

■ 酒井 ■ フィリピンは昨年3月15日からロックダウン(地域隔離政策)が続いていて、今は外出するときはマスクとフェイスガードをしないと罰金です。また州を越えると2週間の隔離が必要ですので、西ミンドロ島で新し



コロナ禍で市役所が主催した合同結婚式。アルサビ村のカップルも参加(フィリピン)



い活動を予定していますが、今年は現地出身のスタッフに委ねる予定です。大学のオンライン授業は受けられる環境にある生徒は少なく、中高生は英語で書かれた教材が配布されてそれで勉強していますが私たちが支援しているマンヤンの学生は、タガログ語の説明がないので四苦八苦しています。

ワクチン接種については…

■ 小西 ■ ボリビアはロシアのワクチン接種が1月29日から始まりました。田舎地域では現代医療やウイルスの存在を信じない人が多いので、受ける人は少ないかと思えます。

■ ジェローム ■ 接種を受け入れない人が多いです。特に貧しい人たちは、殺されるのではないかと考えて誰も受けません。

活動地に戻れない中で今の役割は…

■ 小西 ■ 2月18日にボリビアに戻る予定をしていますが飛行機が飛ぶかどうかは分かりません。私の役割は、人づくりとチャイルドサポーターのコーディネートですので、スタッフができるだけ動きやすいように配慮しています。今は11月から徐々に活動地の村に入れるようになったスタッフに個別訪問をしてもらってその報告を受けています。

昨年の6月に生活困窮者に食料品と感染予防キットを配布してボリビアの同胞を助けようとボリビアの人たちによる募金



高地アサワニのコンフィタル校の生徒にコロナ感染予防講習(ボリビア)

サポーター募集!

海外駐在員の派遣地の活動を支援するには「ハンガーゼロサポーター」、又駐在員の小西・酒井・ジェローム支援は「海外スタッフサポーター」となって応援していただけます。

禍での活動地の取り組み

小西小百合スタッフは2月18日、ボリビアに戻るために所定の手続きを終えて出国しました。

キャンペーンを実施しました。多くの協力が得られるか心配でしたが、予定の3,000 キットの3.5 倍が集まり、今まで手が届いていなかった人々の支援もすることができ、感謝でした。

12月からはスタッフを始め、知り合いやラジオ・テレビを通して「ボリビアに安全な水を」という募金キャンペーンを始めています。川や泉から地域に安全な水を供給できるシステムを作るためのものです。このようにボリビアの人たち自身で同胞のために奉仕することが始められてとても嬉しいです。

■ 酒井 ■ 今はビザが切れてしまって戻れない状態です。スタッフとは SNS で毎日連絡を取っていますし会議も行えています。HOLPFI (ハンズ・オブ・ラブ・フィリピン) の活動に私の決済が必要な時は、書類を郵便でやり取りしているので時間がとてもかかっています。活動地のアルサビ村では、住民たちが移住した土地の名義書き換えや住民登録までもう一步のところまで来ました。また行政に陳情できるようにもなってきました。ただ3月末までに今回の税金の支払いがあるので自給自足で現金収入のない人たちなので困っています。現地スタッフは学校の土地の登録ができれば HOLPFI は撤退して新しい活動地に移ってもよいのではないかと考えています。勿論その後のフォローはする予定です。

活動地プウェトから嬉しい報告

■ ジェローム ■ 私は1年に3回コンゴに帰る予定をしていますが現在はだめです。日本でワクチンを接種できたらすぐに帰りたいです。キンシャサとは毎日連絡が来ていますし、私のサインもオンラインでできます。活動地のプウェトは今まではコロナの影響を受けていません。



◎政府のプウェト担当者とHOLCのパメラさん◎ 活動を開始する新たな地区での初会合

嬉しいニュースがあります。今までコンゴの政府は、国際 NGO は先進国のために働いて情報を得ていると考えていて、大きなお金が動く政府関連の援助しか受け入れてきませんでした。ところがプウェトで新政府と NGO とのシンポジウムが開かれて、政府側が活動中の NGO から4つの団体を選んで協力することを申し出ました。HOLC (ハンズ・オブ・ラブ・コンゴ/代表ジェローム・カセバ) がその一つに選ばれたのです! 政府はプウェトで行われている価値観の変革(援助に

頼るのではなく自分たちの可能性を信じて新しい土地で共同で農業を始めている)を他の地域にも起こしてほしい、そして住民に自立するという考えを持ってほしいと言っています。

サポーターさんに伝えたいことは…

■ 小西 ■ いつもお祈りと温かい応援を本当に感謝しています。支援地域の人々だけではなく、ボリビアの人たち皆の価値観の変革が進んで、同胞が同胞を支えられるようになってほしいと願います。

■ ジェローム ■ 2013年にコンゴで行われたセミナーから国内避難民の中で新しい価値観が生まれ広がっていることは本当に感謝です。皆さんの支援によって、人々が自分たちで何かを始め、コミュニティの中で互いに助け合うことができるようになってきています。日本の支援者の皆さんやハンガーゼロに心から感謝します。

■ 酒井 ■ 人づくりの働きの成果は目に見にくい中で、継続して支援してくださっている皆さんに心から感謝します。今はその成果をはっきりお見せできませんが、変化は出て来ていて、以前の活動地で私利私欲のために働いていたリーダーが地域の人々のために奉仕していると聞いた時、自分たちのしていることは無駄ではなかったと感じています。支援の成果が見えるのは10~20年後になるかもしれませんが、必ず実を結ぶと信じて活動を続けていきたいと思っています。

■ 酒井慶子 ■ アルサビ村で学校が始まったのを見たマンヤンの教会連合の長は「教育を受けていないこの村の人にこんなことが出来たのはまさに神の奇跡だ」と驚かれていたそうです。



ハンズ・オブ・ラブ・フィリピン

WEB 現地活動

報告会

夜の部・2021.3.19 fri 7:30~9pm

昼の部・2021.3.20 sat 1:30~3pm



参加申込QRコード

お問い合わせ
03-3518-0781
tokyo@jifh.org
担当・中村まで





報告者

酒井保 慶子

フィリピン駐在スタッフ

SNS 特集 **Hunger Zero** の

Social Networking Service

ソーシャル

ネットワーキング

サービス

大公開!!

デジタル活用で新しい扉を開きます！

LINE

イベント情報や期間限定のお知らせなど、見逃さない情報をお届けします！



Instagram

カラフルな画像で魅せます！世界食料デーへのカウントダウンは必見です！



YouTubeで更新された動画をFacebookにも何本かご紹介

Twitterで募集した質問にYouTubeで答えます！

Twitter

ハンガーゼロの情報を発信します。固くなりすぎず、Twitterらしく毎日投稿します！



国際協力に興味ある方必見！笑って暇もつぶせてタメになるフランクなNGO系チャンネルです！



Facebook

様々な情報や活動報告などを投稿中。今年は質より量。写真より動画を。



WHAT? **Vision**
ビジョン

若い世代も含めて多くの方々の中で飢餓問題の解決が“アツい”話題になり多方面で様々な方々が行動を起こしていくこと

WHY? **Mission**
ミッション

日本に住む私たちも含めて全ての人々がこころもからだも豊かに生きていける世界を、世代を超えて手渡していくこと

HOW? **Value**
バリュー

これはぜひチェックしたい!と提供いただけるコンテンツ作り、SNSを通して多くの人と気軽にコミュニケーションをとり飢餓を身近な事として考えるコミュニティを広げていく

備蓄をしながら社会貢献



世界にパンを届けよう

救缶鳥
Kyu-Can-Cho

皆様から回収された救缶鳥は各地に飛んでいきました！



食料が不足している、国内外の豪雨・地震等の災害被災地や、海外の飢餓地域等へ送られました。



おいさと夢をお届けします。
株式会社パン・アキモト

パンの缶詰
since 1995

〒329-3147
栃木県那須塩原市東小屋295-4
TEL 0287-65-3351

パン・アキモト 検索

国際協力に参加する活動の第1歩目として...

YouTubeのチャンネル登録や各種SNSのフォローをお願いします!

YouTubeチャンネル Hunger Zero

hungerzero
検索

hungerzero
チャンネル登録者数 518人

今年の6月までには1,000人のチャンネル登録を目指しています!

アップロード済み 飢餓貧困問題を語り合える YouTube コミュニティを広げていきましょう!
皆さんのポチっとチャンネル登録がそれを可能にします!

配信日時 毎日



気軽にクイズに答えよう!



皆さんの質問に答えます!



色々情報発信します!



ニュースレターの深掘り
します!



若い世代に向けたオンライン
授業!



運営者のひとこと。

国際協力の一步目としてチャンネル登録を!

K.Tより

目標人数

現在 520人 → 1000人

Twitter



配信日時 毎日

ハンガーゼロツイ担当
@hungerzero

検索



運営者のひとこと。

みなさんと気軽に交流したい
です!!

R.Aより

目標人数

現在 1650人 → 2000人

Facebook



配信日時 毎日

ハンガーゼロ「日本国際飢餓対策機構」
@hungerzero

検索



運営者のひとこと。

みなさんと情報を
共有していきたいです!

A.Tより

目標人数

現在 4043人 → 4500人

Instagram



配信日時 (3月)火曜日・金曜日、(4月~)火曜日・木曜日・土曜日

hungerzero
検索



運営者のひとこと。

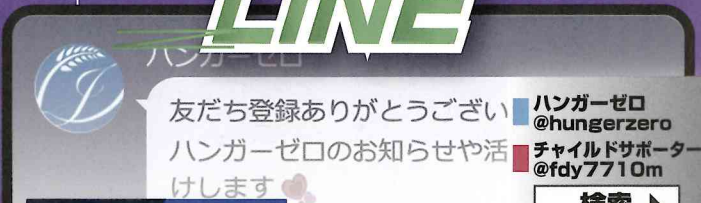
地味なタイプですが
映える投稿目指します!

M.Nより

目標人数

現在 432人 → 1000人

LINE



配信日時 金曜日 夜

ハンガーゼロ
@hungerzero
チャイルドサポーター
@fdy7710m

検索



運営者のひとこと。

女子2人で、わかり
やすい発信に努めます!

M.N & A.Tより

目標人数

現在 123人 → 500人

ハンガーゼロ(日本国際飢餓対策機構)は、イエス・キリストの精神に基づいて活動する非営利の民間海外協力団体(NGO)です。1981年に誕生して以来、世界の貧困・飢餓問題の解決のために、自立開発協力、教育支援、緊急援助、海外スタッフ派遣、飢餓啓発を行っています。現在は、国際飢餓対策機構連合(Food for the Hungry International Federation)の一員として、18カ国60のパートナー団体と協力し、アジア、アフリカ、中南米の開発途上国で、「こころとからだの飢餓」に応える活動をしています。



おいしいフレーバーティー 5種の香りが楽しめるセット

南インドケララ州、標高2,000mで収穫された茶葉を使用した紅茶です。優しい味わいのフレーバーティー(ベースの茶葉に香料や果肉などで香りをつけたもの)です。

マサラ・ジンジャー・バニラ・カルダモン・シナモンの5つの香りのティーバックが各10、計50袋のセットを2,000円でポストにお届け。

【お支払い】後払い

お申し込み: (株)キングダムビジネス
スマートフォンは上記QRコードから
電話注文: 06-6755-4877
FAX 注文: 06-6755-4888



各種手続きにお時間を いただいております

当機構各事務所ではコロナウイルスの感染対策として、一部テレワークを実施しています。支援者の皆様への電話対応・領収証の発行・支援申し込み手続きなどで、通常よりお時間をいただいております。ご理解のほどお願い申し上げます。なお急ぎのご用件は、お電話でご相談ください。

(事務局)



オンラインでアフリカ体験!

約10億の人々が暮らすアフリカ。オンラインでアフリカを旅してみませんか。あなたの知らないアフリカが、もっともっと見つかるかもしれません!? 子どもから大人の方まで、どなたでも大歓迎です。ぜひご参加ください!

【日時】3月27日(土) 15時~16時
【参加費】無料(自由募金)
【定員】20名

【参加方法】お申し込みをいただいた方へZoomの招待URLをお送りいたします。

【内容】アフリカクイズ/ハンガーゼロのアフリカでの活動紹介/交流タイム など

【申込締切】3月24日(水)

【お申込】

右のQRコードから

【お問合せ】

東京事務所

担当: 鶴若・中村

TEL: 03-3518-0781

メール: tokyo@jifh.org



2020年 世界食料デー募金が目標達成!

募金 1,711 万円 (2021年1月末現在)

コロナ禍でむかえた2020年世界食料デー月間(10~11月)でしたが、各地の大会実行委員会がオンライン開催への変更やキリスト教会をはじめ団体、グループ、個人の支援者の皆様が様々な形で運動に取り組んでくださいました。この結果、目標の1,500万円を大きく超えることができました。コロナウイルス感染拡大の影響で世界の飢餓人口拡大が懸念される中、支援者の皆様から温かく力強い応援をいただきましたことを心より感謝申し上げます。(世界食料デー事務局)

サポーターお申込み欄 FAX072-920-2155

ふりがな	氏名
(TEL)	
住所	〒
申込日	年 月 日 NL 368号

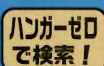
<input checked="" type="checkbox"/>	下記から希望されるものをお申し込みください
<input type="checkbox"/>	ハンガーゼロサポーターとして協力します。 ①毎月()円 □(10,000円) ②一時募金として 円協力します。
<input type="checkbox"/>	継続募金(JIFH サポーター)として協力します。 毎月()円 □(1,500円)
<input type="checkbox"/>	チャイルドサポーター(子ども1人毎月4,000円)の説明書(申込書)を送ってください。
<input type="checkbox"/>	郵便自動引落とし申込書を送ってください。
<input type="checkbox"/>	その他の銀行自動引落とし申込書を送ってください。

上の申込書をコピーして必要事項を記入の上、FAXまたは郵送にて大阪事務所までお送りください。届きましたら確認書類等を送らせていただきます。お電話やウェブサイトでも申し込みできます。

Hunger Zero サポーター 現在... 4974口

■発行者 清家弘久

■発行所 一般財団法人 日本国際飢餓対策機構



Webサイトアドレス <http://www.hungerzero.jp>
eメールアドレス general@jifh.org
フェイスブック facebookでハンガーゼロで検索

■募金方法 ※各種方法で随時受付中、詳しくは電話やウェブサイトにて
①郵便振替 00170-9-68590 一般財団法人日本国際飢餓対策機構
②他の金融機関からの自動振替③クレジット、デジタルコンビニ



「つながる募金」(旧がせり募金)に変わりました。ソフトバンクモバイルの方は、Tポイントで募金ができます。

大阪 (広島) 〒581-0032 八尾市弓削町 3-74-1
TEL (072)920-2225 FAX (072)920-2155
東京 (東北) 〒101-0062 千代田区神田駿河台2-1 OCCビル517号室
TEL (03)3518-0781 FAX (03)3518-0782
愛知 〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-3 YWCAビル6F
TEL (052)265-7101 FAX (052)265-7132
沖縄 〒900-0033 那覇市久米2-25-8 メゾン久米202号
TEL (098)943-9215 FAX (098)943-9216
USA Ainote International c/o Mr. Takehiko Fujikawa
8010 Phaeton Dr. Oakland, CA94605
TEL (510)568-4939 FAX (510)293-0940



Hunger Zero



JIFH



チャイルドサポーター

●Tポイントを利用して「南スーダン・マブイ小学校給食支援」ができます。現在までに1,047,338ポイント(円)のご協力(11,123件)がありました。Tポイント募金で検索。
●「つながる募金」はスマートフォンからご利用できます。募金は、ソフトバンクモバイル(株)経由となります。詳しくはウェブサイトをご覧ください。